

# 平成29年7月九州北部豪雨災害 復旧・復興推進計画の進捗状況

平成30年 2月19日  
大分県水害対策会議

## (目 次)

<b><u>I 被災者への支援</u></b>	
1 暮らし・住宅再建の支援	1
2 医療・福祉・保健衛生	4
<b><u>II 農林水産業・商工業等への支援</u></b>	
1 農林水産業の再建	5
2 商工業の再生	8
<b><u>III 教育施設・文化財等の復旧・復興</u></b>	
1 学校施設・教育の復旧・復興	10
2 社会教育施設・文化財の復旧	10
<b><u>IV 社会資本等の復旧・復興</u></b>	
1 道路・河川等の復旧	11
2 農地・農業用施設等の復旧	13
3 治山施設・林道等の復旧	14
4 その他施設の復旧	16
5 JRの復旧	16
<b><u>V 復旧・復興に係る人的・財政支援</u></b>	
1 人的支援	17
2 財政支援	19
<b><u>VI 推進計画の進捗管理と見直し</u></b>	19
<b><u>参考 被害状況</u></b>	20

(平成30年2月12日現在)

平成29年7月九州北部豪雨災害  
復旧・復興推進計画の進捗状況(平成30年2月12日現在)

平成30年2月19日  
大分県水害対策会議

I 被災者への支援

1 暮らし・住宅再建の支援

(1)緊急対応

○災害ボランティア等による支援

市町村名	一般ボランティア	青年4団体	援農隊	防災エキスパート
中津市	399人	人	人	人
日田市	11,221人	57人	528人	21人
合計	11,620人	57人	528人	21人
支援期間	7/8～	7/6～8/7	7/12～8/2	7/11～13
支援状況	継続中	完了	完了	完了

\*日田市は継続中

○災害応急体制の検証

検証項目	検証状況
住民への情報伝達	・地域に応じた情報伝達手段の重層化を図るため、国とともに市町村への助言を行っており、今後、取組を加速
自主防災組織の活動	・防災士等を活用し、避難訓練等、自主防災組織の活動活性化を図る
孤立地域への対応	・市町村に、特に孤立の可能性が高い地域の選定を促し、県の補助制度等の活用等による通信手段の確保を促進
避難所の運営	・市町村の避難所担当課との連携強化と、市町村における運営マニュアルの策定と訓練の支援 ・避難所の生活環境の整備にリース資機材の活用を推進
ボランティア活動	・多くのボランティアニーズを仕分け、迅速に対応する体制整備が必要なため、県・市町村社協、地域の各種団体、NPO等の参画による災害ボランティアネットワークの組織化を支援 ・ボランティア活動のリーダーやスタッフの人材を育成

(2)災害弔慰金、災害援護資金

①災害弔慰金等の支給 完了

日田市3件:災害弔慰金2件、消防賞じゅつ金1件

②災害援護資金の貸付

市町村名	相談件数	申請件数	貸付件数	貸付額
日田市	11件	7件	7件	13,000千円
竹田市	1件	件	件	千円
合計	12件	7件	7件	13,000千円

(3)被災住宅の再建に向けての支援

①被災者生活再建支援金(被災者生活再建支援法)(国の制度)

市町村名	申請世帯数	支給済世帯数	支給済金額
日田市	61 世帯	61 世帯	58,750 千円
合計	61 世帯	61 世帯	58,750 千円

【①②申請期間】

基礎支給金: 発災から13ヶ月

加算支給金: 発災から37ヶ月

②大分県災害被災者住宅再建支援制度による支援金(県の制度)

市町村名	申請世帯数	支給済世帯数	支給済金額
中津市	13 世帯	13 世帯	4,224 千円
日田市	322 世帯	322 世帯	210,627 千円
豊後大野市	1 世帯	1 世帯	1,000 千円
合計	336 世帯	336 世帯	215,851 千円

(4)被災者の受入支援

①借上型仮設住宅

日田市24戸、74人

②応急賃貸住宅

日田市6戸、13人

③県営住宅等における被災者の受入状況

市町村名	受入戸数、世帯、人数					合計
	県営住宅	県職員住宅	県教職員住宅	市営住宅	国家公務員宿舎	
中津市	戸	戸	戸	1 戸	戸	1 戸
	人	人	人	1 人	人	1 人
日田市	2 戸	4 戸	0 戸	15 戸	2 戸	23 戸
	4 人	10 人	0 人	34 人	6 人	54 人
合計	2 戸	4 戸	0 戸	16 戸	2 戸	24 戸
	4 人	10 人	0 人	35 人	6 人	55 人

※仮入居の状況(①+②+③)

市町村名	戸数	人数
中津市	1 戸	1 人
日田市	53 戸	141 人
合計	54 戸	142 人

④被災者への避難所としての旅館、ホテル宿泊の提供 完了

市町村名	世帯数	人数
日田市	1 世帯	2 人
支援期間	7/24~9/14	
支援状況	2施設が支援 ・ 完了	

⑤地域内移転の希望

- 市営住宅の建設など地域内移転の手法等を日田市に提示済。対象地域の道路や河川の1日も早い復旧を行うとともに、市による住宅の復旧・復興を支援していく。

(5)水道施設の復旧

種 別	被災施設数	被災施設数		本復旧見込み	
		応急復旧	本復旧		
上水道	1 施設	施設	1 施設		
簡易水道	6 施設	1 施設	5 施設	玖珠町日出生本村地区(配水管被災)	平成30年9月復旧予定
給水施設	3 施設	1 施設	2 施設	日田市柳野地区(揚水ポンプ、消毒施設被災)	平成30年5月復旧予定
合 計	10 施設	2 施設	8 施設		

(6)下水道施設の復旧

種 別	被災施設数	被災施設数		本復旧見込み	
		応急復旧	本復旧		
下水道施設	1 施設	施設	施設	中津市山国地区下水道管(市道柳ヶ坪線)	平成30年5月復旧予定 *
農業集落排水施設	1 施設	1 施設	施設	日田市大明地区(マンホールポンプ、管路)	平成30年度中復旧予定 *
	1 施設	施設	施設	中津市下郷地区(非常用ポンプ・電気設備)	平成30年3月復旧予定 *
合 計	3 施設	1 施設	0 施設		

\* 被災3施設とも汚水処理機能に問題なし。

(7)県税、使用料・手数料等の減免

①県税の減免措置、申告の期限延長等

- ・相談状況(納税相談:37件)
- ・県税等の減免(11件 108,200円)

②使用料・手数料の減免

- ・使用料・手数料の減免(37件 1,036,382円)

(8)義援金等の募集、配分

①義援金受付額(募集期間:平成29年7月11日~12月28日)

内容	金 額
大分県	450,001,000 円
日本赤十字社大分県支部	461,895,000 円
大分県共同募金会	84,974,000 円
合 計	996,870,000 円

②義援金配分委員会による配分

第一次配分額(29年8月2日決定、8月4日配分)	43,450,000 円
第二次配分額(29年10月27日決定、10月31日配分)	551,750,000 円

第三次配分委員会 平成30年3月下旬開催予定

③寄付金

135,985,000 円

## 2 医療・福祉・保健衛生

### (1)緊急対応 完了

#### ①医療救護活動(日田市:7月6日~21日)(延べ324人)

- ・医療救護班やDMAT(災害派遣医療チーム)など専門家チームの派遣  
災害医療コーディネーター、DPAT(災害派遣精神医療チーム)、JRAT(災害リハビリテーション支援チーム)、災害支援ナース等
- ・モバイルファーマシー(災害対策医療品供給車両)の派遣

#### ②保健衛生活動(延べ87人)

- ・避難所等での保健師等による健康状態の把握・巡回訪問、感染症予防  
(日田市:7月6日~8月31日、中津市:7月5日~12日)
- ・DHEAT(災害時公衆衛生対策チーム)の派遣  
(日田市:7月8日~14日)

### (2)被災者の健康管理

- ・保健師による被災地区の住民宅等への巡回訪問(健康相談)  
(日田市:7月31日~9月15日、中津市:7月18日~19日)
- ・巡回訪問後、フォローを要する世帯に対し、市保健師等が個々の状況に応じ継続的な支援を実施  
今後も、市と情報共有を図り、困難事例への対応助言等の支援体制を継続

### (3)被災地の防疫活動 完了

- ・市が感染症を防止するために実施する消毒経費を助成

市町村名	経費	箇所数	状況
中津市	100,080 円	15 箇所	8月23日消毒完了
日田市	10,971,386 円	928 箇所	8月31日消毒完了
合計	11,071,466 円	943 箇所	

### (4)施設等の復旧

- ・保育所(日田市夜明) 完了

被災施設	再開	未再開	再開日等
1 施設	1 施設	0 施設	7月10日から公民館等を借用してサービス提供。8月24日から本園にてサービス再開。

## Ⅱ 農林水産業・商工業等への支援

### 1 農林水産業の再建

#### (1) 農業者への再建支援

①相談窓口の設置 完了  
各振興局の相談窓口への相談回数 940件

#### ②金融支援、共済制度等

○大分県特定災害対策緊急資金  
申請・貸付実績なし(受付中)

#### ○被災農業者特別利子助成事業(国の制度)

経営再建に向けて無利子の資金を貸付

資金名	市町村名	件数	金額(千円)
農業近代化資金	日田市	2	2,095
スーパーL資金	日田市	1	7,000
農林漁業セーフティネット資金	日田市	5	44,000
合計		8	53,095

#### ○農業共済制度

主食用米、米粉用米、畜産、園芸施設については全ての支払いが完了

種別	戸数	面積等	支払額(千円)	市町村名	状況
農作物共済(水稲)	282	65.5ha	20,456	日田市、中津市等	完了(飼料用米を除く)
家畜共済	1	1頭	103	日田市	完了
園芸施設共済	7	20棟	3,320	日田市	完了

#### ○被災新規就業者への「農業次世代人材投資事業」による支援継続

日田市の被災農家に対する継続交付 2件

#### ○被災地(農地中間管理事業を活用した借入農地)の賃料支援

集落営農法人(日田市)の被災農地に係る賃借料を中間管理機構が全額負担 314千円

#### ③被災農家の負担軽減

#### ○園芸産地緊急支援事業

表土流失等の被害を受けた園地の生産力回復に向けて土壌改良材等の導入を支援

(単位:千円)

支援内容	市町村名	件数	金額(見込み)	状況
堆肥等土壌改良	日田市	2件	4,000	実施済(なし、ブドウ)

○農業用ハウス等の再建・修繕及び撤去への助成

倒壊した園芸用ハウス、なし大苗育苗施設、農業機械等の再建・再取得を支援  
 経営体育成支援事業等の有利な国庫補助金を積極的に活用し、被災者負担を軽減

(単位:千円)

支援内容	市町村名	件数	金額(見込み)	状況
野菜関係施設等	日田市	118件	40,022	年度内復旧見込み 99件
果樹関係施設等	中津市	1件	874	年度内復旧見込み 0件
	日田市	43件	31,183	年度内復旧見込み 25件
花き関係施設等	日田市	16件	2,376	年度内復旧見込み 15件
水田関係施設等	日田市	111件	40,934	年度内復旧見込み 109件
合計		289件	115,389	年度内復旧見込み 248件

※日田市大鶴地区の葉物野菜(チンゲン菜等)生産者の復旧状況

施設が被災した25戸(241a)のうち、21戸が経営再開見込み。リース団地の設置については、各戸の再開状況や、運営主体の有無を踏まえ、今年度中に判断する。

○果樹の改植への助成

被災果樹の改植要望については集約中(申請は園地整備終了後となる見込み)

○畜産農家への支援

畜舎・機械性設備の復旧や乳牛の導入等への支援を実施  
 農畜産業振興機構補助金を積極的に活用し、被災者負担を軽減

(単位:千円)

支援内容	市町村名	件数	金額(見込み)	状況
乳牛導入	日田市	9件	7,825	31頭導入済み
酪農関係施設等	大分市	1件	376	全て年度内に復旧見込み
	日田市	15件	7,646	全て年度内に復旧見込み
養豚関係施設等	日田市	7件	1,660	全て年度内に復旧見込み
合計		32件	17,507	

④復旧にあわせた産地強化に向けた取組

- ・「日田梨創造的復興プロジェクト」会議で、平成30年度から計画的に園地(9ha)を平場に移転できるように検討中。実施時は、国の補助事業を積極的に活用し移転改植を支援
- ・復旧とあわせた農地集積や大区画化等の可能性を検討している集落に対し事業制度を説明

⑤有害鳥獣侵入防止柵の復旧

収穫期を迎えた農作物を保護するための応急復旧や本復旧への支援を実施

市町村名	応急仮復旧		本復旧			
			国庫交付金		県単事業	
	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)
中津市			2	613		
日田市	5	1,099	2	600		
玖珠町			11	1,260		
計	5	1,099	15	2,473	0	0

※防護柵の設置は、被災農地復旧後の着手となることから引き続き申請を受付中。

⑥直売所施設の復旧への支援(日田市大鶴地区「沙羅」)

- ・小規模集落・里のくらし支援事業により、直売所の施設改修(給排水設備工事、シャッター改修等)及び備品整備(レジ・周辺機器等)を支援(9月23日に営業再開)

## (2) 林業者への再建支援

①相談窓口の設置 完了

### ②金融支援、共済制度等

○大分県特定災害対策緊急資金(再掲)

申請・貸付実績なし(受付中)

○林業・木材産業改善資金

申請・貸付実績なし(受付中)

○木材産業等高度化推進資金(運転資金)

申請・貸付実績なし(受付中)

○木材業経営安定資金

申請・貸付実績なし(受付中)

○乾しいたけ生産安定資金

申請・貸付実績なし(受付中)

### ③被災林業者・木材産業事業者及び特用林産物生産者の負担軽減

○木材加工流通施設、林業機械の復旧・整備への助成

製材所の水没したモーター等の復旧への支援を実施

森林・林業再生基盤づくり交付金を積極的に活用し、被災者負担を軽減

(単位:千円)

支援内容	市町村名	件数	金額(見込み)	状況
製材機械の復旧	日田市	2件	13,198	全て年度内に復旧見込み

○しいたけ等の生産施設の復旧・整備への助成

倒壊した椎茸ハウスや流失したほだ木復旧への支援を実施

森林・林業再生基盤づくり交付金を積極的に活用し、被災者負担を軽減

(単位:千円)

支援内容	市町村名	件数	金額(見込み)	状況
ハウス・ほだ木等の復旧	日田市	4件	6,298	年度内復旧見込み 3件

## (3) 水産業者への再建支援

①相談窓口の設置 完了

### ②被災水産事業者の負担軽減 完了

○干潟養殖施設緊急支援事業

地元負担を伴わない国の制度を活用し、9月12日に完了

## (4) 農林水産業の元気・底力の情報発信

・県産品フェアの実施

大分市:七夕まつりにおける復興支援ブース(29年8月4,5日)

福岡県:岩田屋における大分フェア(29年9月9,10日)

大阪府:イオン大日店における日田市・中津市の物産特設コーナー設置(9月2日~5日)

京都府:イオンモール京都桂川における大分フェア(30年2月16日~20日)

## 2 商工業の再生

### (1)中小企業への支援

①相談窓口の設置 完了

#### ②金融支援

○県制度資金災害復旧融資(特別融資)H30.1.31現在  
実質利率2.35%(参考:一般融資2.95%)

左のうち、融資利率0.9%

※罹災証明書又は被災証明書がある者

市町村名	貸付件数	貸付額
中津市	件	万円
日田市	20 件	21,920 万円
その他	5 件	3,750 万円
合計	25 件	25,670 万円

市町村名	貸付件数	貸付額
中津市	件	万円
日田市	16 件	21,070 万円
その他	1 件	950 万円
合計	17 件	22,020 万円

○大分県チャレンジ中小企業応援資金(新事業展開融資)H30.1.31現在  
申請・貸付実績なし(受付中)

○政府系金融機関による融資(災害復旧貸付)H30.1.31現在

市町村名	貸付件数	貸付額
中津市、 日田市、 その他	38 件	33,605 万円
合計	38 件	33,605 万円

#### ③早期の売上回復に向けた支援

- ・大分県被災地域小規模事業者持続化支援事業費補助金  
補助実績 46件、54,333千円
- ・小規模事業者持続化補助金「九州北部豪雨災害対応型」【国】  
採択件数 5件、2,136千円
- ・東京、大阪、京都、福岡の大規模店での県産品物産フェアを開催(9件)し、日田市や中津市等の製品の販売を支援
- ・坐来大分において、8月に日田、10月に中津の食材を用いたメニューフェアをそれぞれ約1カ月間開催
- ・県産品を出張販売する「出張坐来」を活用し、被災地域の商品販売を積極的に支援

#### ④小鹿田焼の早期復旧・復興に向けた支援

- ・10軒の窯元全てが、生産を再開
- ・国や日田市と連携して支援をするとともに、企業等からの小鹿田焼協同組合への寄付金なども活用し、復旧・復興事業が進捗  
唐臼44基中、14基が被災したが全て製作完了。(うち、9基は稼働、5基は調整中)  
全基の稼働は平成30年9月頃の見込み
- ・大分県被災地域小規模事業者持続化支援事業費補助金(小鹿田焼窯元分抜粋)  
補助実績 7件、8,493千円  
唐臼小屋は、被害4戸全て復旧完了  
堰は、被害4基中2基は完了、工事中の2基は平成30年4月完了予定
- ・総合補助金により、陶土の採掘現場の崩落土の撤去等を支援  
補助実績 1件、1,813千円  
陶土採掘場は、年度内復旧完了予定

⑤被災地域事業者の優遇措置

- ・がんばる商店街総合支援事業費補助金(中津市1件270千円、日田市2件488千円)
- ・ものづくり・サービス業連携技術開発支援事業費補助金(日田市1件1,000千円)

⑥国(中小企業庁)の支援措置

- ・小規模事業者持続化補助金「九州北部豪雨災害対応型」【国】(再掲)  
採択件数 5件、2,136千円

(2)観光産業の復活への支援

項 目	実施状況
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツーリズムおおいたHPで観光や交通アクセスの情報発信(7月～)</li> <li>・県公式Facebook、新聞、WEB等で情報発信(7月～)</li> <li>・メディア向け観光情報発信(日本テレビ、テレビ東京など、7月～)</li> <li>・在京メディア向け坐来サロン(2/1)</li> <li>・海外パワーブロガー招請、旅行雑誌でのPR(8月)等</li> </ul>
キャンペーン	<p>【県実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京、大阪、福岡等で被災地域の観光情報等をPR(7月～)</li> <li>東京都庁観光PRコーナー(7/15～18)</li> <li>大阪旅行会社店頭キャンペーン(7/29～31)</li> <li>イオンモール京都桂川おおいたフェア(2/17)等</li> </ul> <p>【総合補助金を活用した被災市支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光PR等</li> <li>JR博多駅、関西(日田市、8月)、福岡、熊本(中津市、10月・11月)</li> </ul>
福岡方面からの誘客に係る、旅行商品造成への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社と連携した旅行商品造成(8月～)</li> <li>福岡発、日田・由布院等行き(お土産クーポン等の特典付き)</li> <li>・JR九州と日田市・玖珠町・九重町が連携したJR+貸切りバス利用の旅行商品造成(10月～3月(予定)) ※総合補助金を活用</li> </ul>
首都圏からの誘客対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行会社と連携した旅行商品造成(8月～)</li> <li>ネット系旅行会社HPでの大分特集ページ開設</li> <li>・大分空港ー由布院間のアクセスバス増便(10月～)、定額タクシー運行(12月～)、エアライナー増便(3月(予定)～)</li> <li>・航空機と観光地への二次交通をセットにした旅行商品造成(10月～)</li> </ul>

### Ⅲ 教育施設・文化財等の復旧・復興

#### 1 学校施設・教育の復旧・復興

##### (1) 学校施設の復旧等

種別	被災校数	復旧済	今後の主な復旧見込み
県立	1校	0校	日田林工(演習林)・・・平成30年度中に日田市が林道復旧のための仮設道開設。その後、工事着手
市町村立	2校	2校	
私立	2校	2校	
合計	5校	4校	

##### (2) 被災した児童・生徒等への支援

- ①心のケア 実績8校(日田市小学校143名・中学校72名)、延べ215名
- ②教科書の給付等
- ・教科書 実績13名(県立学校1名、市町立学校10名、私立学校2名)
  - ・学用品等 実績21名(県立学校3名、市町立学校18名)
- ③その他(高等学校等奨学金の貸付) 実績なし(受付中)

#### 2 社会教育施設・文化財の復旧

##### (1) 社会教育施設の復旧

種別	被災施設数	復旧済	今後の主な復旧見込み
社会教育施設	2施設	2施設	
体育施設	1施設	0施設	財津町スポーツ広場(日田市) ・・・隣接の国管理河川改修後に早期復旧
合計	3施設	2施設	

##### (2) 文化財の復旧

種別	被災件数	復旧済	今後の主な復旧見込み
国指定文化財	11件	7件	小鹿田焼の里(日田市) ・唐臼:被災した14基は全て平成29年12月末までに製作完了。うち9基は稼働、5基は調整中 ・土掛け窯:平成29年10月復旧済
国登録文化財	4件	3件	
県指定文化財	2件	2件	
合計	17件	12件	

## IV 社会資本等の復旧・復興

### 1 道路・河川等の復旧

#### (1) 応急復旧、(2) 本復旧の状況

##### ① 道路の復旧 ※工事着手割合 85.2%

市町村名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	8 箇所	4 箇所	8 箇所	8 箇所	3 箇所
日田市	39 箇所	4 箇所	39 箇所	31 箇所	3 箇所
その他	7 箇所	箇所	7 箇所	7 箇所	箇所
合計	54 箇所	8 箇所	54 箇所	46 箇所	6 箇所

##### (うち主な復旧予定箇所)

市町村名	路線名	場所	本復旧予定日
日田市	宝珠山日田線	日田市小野(柳野地区)	用地取得協議中(用地取得でき次第工事発注する)
中津市	国道212号	中津市耶馬溪町柿坂等2箇所	平成29年9月22日完成
中津市	中津山国自転車道線	中津市耶馬溪町柿坂等2箇所	平成30年3月末完成予定

##### ② 河川の復旧 ※工事着手割合 71.6%

市町村名	事業箇所数				
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	32 箇所	4 箇所	32 箇所	28 箇所	箇所
日田市	101 箇所	12 箇所	101 箇所	66 箇所	箇所
その他	89 箇所	1 箇所	89 箇所	65 箇所	1 箇所
合計	222 箇所	17 箇所	222 箇所	159 箇所	1 箇所

##### (うち主な復旧予定箇所)\*改良復旧箇所を除く

市町村名	河川名	場所	本復旧予定日
日田市	小野川	日田市大字小野	平成30年5月31日
日田市	大肥川	日田市大字大肥	平成30年5月31日
日田市	鶴河内川	日田市大字鶴河内	平成30年5月31日
日田市	有田川	日田市大字東有田	平成30年5月31日
中津市	山国川	中津市山国町中摩	平成30年9月30日

##### (改良復旧事業の実施)

・鶴河内川は、災害復旧助成事業、有田川・小野川は、河川災害関連事業が採択(H29.11.30)

##### ○筑後川水系鶴河内川

事業名： 災害復旧助成事業  
 事業費： 約18億円  
 事業期間： 平成29年度～平成32年度  
 事業区間： 日田市大肥～鶴河内(約4.2km)

○筑後川水系小野川

事業名： 河川災害関連事業  
 事業費： 約11億円  
 事業期間： 平成29年度～平成31年度  
 事業区間： 日田市花月～三河町（約2.6km）

○筑後川水系有田川

事業名： 河川災害関連事業  
 事業費： 約8億円  
 事業期間： 平成29年度～平成31年度  
 事業区間： 日田市羽田（約4.5km）

(河川浸水対策の推進)

- ・大肥川において、河川災害復旧等関連緊急事業が採択(H29.11.30)  
 (河道等の拡幅や橋梁の改築により治水安全度を高める)

○筑後川水系大肥川

事業名： 河川災害復旧等関連緊急事業  
 事業費： 約50億円  
 事業期間： 平成29年度～平成33年度  
 事業区間： 日田市夜明～大肥（約8.1km）  
 ※福岡県側は、災害復旧助成事業を実施予定

- ・花月川、一ノ瀬川等10河川で河床掘削やパラペット設置などを実施中
- ・大肥川圏域に簡易水位計を3基設置し、日田市へ情報提供中

③砂防関係施設の復旧、土砂災害の防止 ※工事着手割合 86.4%

市町村名	事業箇所数	復旧状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	18 箇所	0 箇所	18 箇所	18 箇所	0 箇所
日田市	23 箇所	0 箇所	23 箇所	17 箇所	0 箇所
その他	25 箇所	0 箇所	25 箇所	22 箇所	0 箇所
合計	66 箇所	0 箇所	66 箇所	57 箇所	0 箇所

(うち主な復旧予定箇所)

市町村名	河川名	場所	本復旧予定日
日田市	牛王川	日田市小野	平成30年5月31日
中津市	所小野川	中津市山国町小屋川	平成30年5月31日
中津市	上志川	中津市山国町守実	平成30年5月31日

(災害関連緊急事業の実施)

- ・小野地区、岩戸川は災害関連緊急事業が採択(H30.2.1)

○小野地区

事業名： 災害関連緊急地すべり対策事業  
 事業費： 1,308百万円  
 事業期間： 平成29年度  
 事業内容： アンカー工 1式、集水井工 1式、横ボーリング工 1式

○岩戸川

事業名： 災害関連緊急砂防事業  
 事業費： 380百万円  
 事業期間： 平成29年度  
 事業内容： 砂防堰堤 1基

(3)道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整 完了

(4)砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整 完了

(5)県による市復旧事業の受託

- ・日田市 市道小鶴線(夜明橋)
- ・日田市 市道西嶽線(小園橋)
- ・日田市 市道露木線(露木4号橋)
- ・日田市 古田川(法面对策・埋塞土砂撤去・護岸復旧)
- ・日田市 市道露木線①(兼用護岸復旧)
- ・日田市 市道露木線②(兼用護岸復旧)
- ・中津市 市道八日市線①(八日市橋)
- ・中津市 市道八日市線②(舗装復旧)
- ・中津市 市道栗山大坪線(栗山橋)

(6)入札制度の弾力的な運用

○被災した土木事務所が発注する公共土木施設災害復旧事業及び災害に関連する事業を対象とした特例措置(平成29年12月) (※農林関係発注工事も同様)

- ・総合評価落札方式
  - 予定価格5千万円以上でも総合評価落札方式の対象としない(H29.12.1以降入札公告を行う工事)
- ・配置予定技術者
  - 専任主任技術者の兼任を可能とする対象工事を拡大
  - 専任主任技術者又は専任監理技術者の雇用条件緩和(3ヶ月前迄→契約前日迄)
- ・現場代理人
  - 県発注工事で、1件が対象事業であれば2件まで兼務可能
- ・市の災害復旧工事の入札不調対策
  - 県発注工事に随意契約する場合に限り、県工事の現場代理人が兼務可能

2 農地・農業用施設等の復旧

(1)応急復旧、(2)本復旧の状況

①市町による復旧事業(県の支援)

被災農地の8割以上(河川の改良復旧を行う箇所を除く)で今年の作付けが可能となるよう、早期発注の支援や仮畦畔等の営農対策を実施

※工事着手割合 8.6%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	89 箇所	箇所	89 箇所	10 箇所	箇所
日田市	400 箇所	箇所	400 箇所	箇所	箇所
その他	427 箇所	3 箇所	427 箇所	69 箇所	16 箇所
合計	916 箇所	3 箇所	916 箇所	79 箇所	16 箇所

※被害箇所数と事業箇所数の差は、小災害復旧事業債の活用や市町の単独費等によるもの

②小災害の復旧

・農地等小災害復旧事業債の活用(起債同意予定数)

市町村名	事業箇所数	農地	農業用施設	林道
中津市	531 箇所	120 箇所	250 箇所	161 箇所
日田市	203 箇所	95 箇所	98 箇所	10 箇所
合計	734 箇所	215 箇所	348 箇所	171 箇所

(3) 復旧にあわせた産地強化に向けた取組(再掲)

- ・「日田梨創造的復興プロジェクト」会議で、平成30年度から計画的に園地(9ha)を平場に移転できるよう検討中。実施時は、国の補助事業を積極的に活用し移転改植を支援
- ・復旧とあわせた農地集積や大区画化等の可能性を検討している集落に対し事業制度を説明

(4) 道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整(再掲) 完了

**3 治山施設・林道等の復旧**

施設の早期復旧に加え、山地災害防止機能の向上にむけた堤体の新設や流木対策等を実施

(1) 治山施設等の復旧

○治山施設の復旧(国庫補助災害復旧事業) ※災害により被害が生じた治山ダム等の施設を復旧  
※工事着手割合 100.0%

市町村名	事業箇所数	復旧状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	2 箇所	0 箇所	2 箇所	2 箇所	0 箇所
合計	2 箇所	0 箇所	2 箇所	2 箇所	0 箇所

(うち主な復旧予定箇所)

市町村名	場 所	本復旧予定日
中津市	山国町草本字昔苅	平成30年12月
中津市	山国町草本字林ノ上	平成30年3月

○林地崩壊の復旧 ※災害で新たに発生した荒廃山地で堤体等を整備(災害関連緊急治山事業)  
※工事着手割合 40.0%

市町村名	事業箇所数	復旧状況			
		応急復旧	認可済	工事着手	本復旧
日田市	10 箇所	0 箇所	10 箇所	4 箇所	0 箇所
合計	10 箇所	0 箇所	10 箇所	4 箇所	0 箇所

(うち主な復旧予定箇所)

市町村名	場 所	本復旧予定日
日田市	日田市大字鶴河内字東ノ上	平成31年3月
日田市	日田市大字鶴河内字東原	平成31年3月
日田市	日田市大字鶴河内字柳瀬	平成31年3月

○県単治山事業 ※国の災害復旧の対象とならなかった治山施設の崩土除去等  
※工事着手割合 83.3%

市町村名	事業箇所数	復旧状況		
		応急復旧	工事着手	本復旧
中津市	2 箇所	0 箇所	1 箇所	1 箇所
日田市	4 箇所	0 箇所	4 箇所	0 箇所
合計	6 箇所	0 箇所	5 箇所	1 箇所

(2)砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整(再掲) 完了

(3)林道等の復旧

①林道 ※工事着手割合 27.4%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
		箇所	箇所	箇所	箇所
中津市	23 箇所	8 箇所	23 箇所	18 箇所	箇所
日田市	47 箇所	15 箇所	47 箇所	1 箇所	箇所
その他	3 箇所	箇所	3 箇所	1 箇所	箇所
合計	73 箇所	23 箇所	73 箇所	20 箇所	0 箇所

※被害箇所数と事業箇所数の差は、小災害復旧事業債の活用や市町の単独費等によるもの

(うち主な復旧予定箇所)

市町村名	路線名	場 所	本復旧予定日
日田市	岳滅鬼線	日田市大字小野	平成30年度中
日田市	花月線	日田市大字花月	平成30年度中
日田市	中山線	日田市大字小野	平成30年度中

②専用道、作業道

市町村名	事業箇所数	本復旧
中津市	60 箇所	5 箇所
日田市	123 箇所	3 箇所
合計	183 箇所	8 箇所

・県及び市による補助率上乘せ助成

県単林道災害復旧事業(県単:県55%、市45%)

林業専用道災害復旧事業(県55%、その他45%)

公共造林事業(森林作業道復旧)(国:51%、県:24%、市:15%)

森林作業道復旧等整備事業(県:45%、市:45%)

林地及び林業用施設災害復旧事業(日田市単独:85%)

(4)災害に強い森林づくり

河川や溪流沿いの人工林において、伐採により広葉樹の自然植生を回復する事業を実施中

市町村名	H29事業予定箇所数
中津市	5 箇所
日田市	5 箇所
合計	10 箇所

・対象事業

流木被害対策事業(県100%)

間伐放置林等緊急整備事業(県100%)

(5)流木対策の推進

・農林水産部と土木建築部で流木等対策協議会を3回開催し、流木対策計画を策定

・鶴河内川、岩戸川などにおいて流木対策工の設計、現地測量実施中

・国の流木災害防止緊急治山対策プロジェクトに基づく緊急点検結果を反映し、30年度から緊急的・集中的に流木対策が必要な7地区(日田市3、中津市3、玖珠町1)において流木捕捉治山ダムの新設や危険木等の除去に着手

## 4 その他施設の復旧

### (1) 堆積物・漂着物の撤去

- 漁港施設内堆積物 完了  
航路内の埋塞土砂を除去

市町村名	事業箇所数	復旧状況			
		応急復旧	査定済	工事着手	本復旧
中津市	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所
合計	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所

(うち復旧箇所)

市町村名	漁港名	場所	本復旧日
中津市	小祝漁港	中津市小祝	平成29年11月1日

- 洋上漂流物 完了

海域	状況
国東市～津久見市沿岸	豪雨災害に伴う漂流物は回収済(実績:流木等209m <sup>3</sup> )
周防灘	豪雨災害に伴う漂流物は回収済(実績:流木等515m <sup>3</sup> )

### (2) 災害廃棄物対策

#### ① 日田市

- ・災害廃棄物(発生推計量:約15,300トン)のうち、片付けごみ約5,000トン进行处理済み。今後、家屋解体に伴う災害廃棄物約10,200トン及び農業用ハウス等からの廃棄物(廃プラ、金属くず等)約100トン进行处理予定。(家屋解体約1,750トン処理済)
- ・流木(発生推計量:12,000トン)は、約2,000トン进行处理済み。今後は、復旧工事に伴う流木処理を各工事発注者にて実施予定。

#### ② 中津市

- ・災害廃棄物の処理は、7月31日までに完了(実績:19.41トン)。

## 5 JRの復旧

### (1) 被災と復旧状況、(2) 全線復旧に向けて

路線名	復旧状況	全線復旧に向けた対応状況
久大本線	運行再開見込み(30年7月中) 日田～光岡間不通(バスによる代行輸送)	○JR九州に要望 ・不通区間の早期運行再開 ・復旧するまでの間の代行輸送の確保 ○国に要望 ・鉄道災害復旧事業費補助制度の適用となるよう要件緩和 ・JR九州による花月橋梁復旧工事の迅速化に対する特段の配慮(久大本線)
日田彦山線	夜明～添田間不通(バスによる代行輸送)	

## V 復旧・復興に係る人的・財政支援

### 1 人的支援

#### (1) 人的支援

##### ① 初期災害復旧対応に係る県職員等の派遣(平成29年7月6日～8月7日)

###### < 県職員 >

業務内容	支援場所	職種	延応援人数(人日)			
			中津市	日田市	竹田市	計
避難者の健康支援、一斉戸別訪問	避難所等	保健師	23	49	-	72
避難所の運営支援、ペット状況調査等	避難所	事務等	-	97	-	97
ボランティアセンター運営支援	ボランティアセンター	事務	-	36	-	36
災害時公衆衛生対策業務(DHEAT)	避難所、被災者の住宅等	医師・保健師・獣医師	-	15	-	15
医療ニーズ・保健衛生状況把握のためのリエゾン	自衛隊本部・日田玖珠広域消防本部	事務	-	6	-	6
家屋に係る被害調査	被災箇所	建築・事務	-	16	-	16
農地・農業用施設に係る被害調査		農業土木	6	36	8	50
治山・林道に係る被害調査		林業	6	15	-	21
援農隊		農業等	-	82	-	82
計			35	352	8	395

###### < 県内市町村職員 >

業務内容	派遣市町村	職種	延応援人数(人日)			
			中津市	日田市	竹田市	計
避難者の健康支援	大分市、別府市、臼杵市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、由布市、国東市、日出町、九重町、玖珠町	保健師	-	33	-	33
家屋に係る被害調査	大分市、別府市、由布市、姫島村、九重町、玖珠町	事務等	-	24	-	24
計			0	57	0	57

②復旧工事に係る県職員等の派遣(平成29年8月7日～)

<県職員>

職 種	業 務 内 容	日 田 市		中 津 市	
		応援期間	延応援人数 (人日)	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	H29.8.28 ～ H30.2.12 (派遣継続中)	323	H29.9.27 ～ H29.11.2	27
林 業	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、計画概要書の作成支援、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	H29.8.16 ～ H30.2.12 (派遣継続中)	269	H29.8.7 ～ H29.9.15	51
土 木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援	H29.8.21 ～ H29.11.17	170	—	—
計			762		78

<県内市町村職員>

職 種	業 務 内 容	派遣市町村	日 田 市	
			応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	大分市、別府市、津久見市、宇佐市、国東市、豊後高田市、杵築市	H29.9.1 ～ H29.12.28	273
土 木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	大分市、別府市、佐伯市、宇佐市、日出町、九重町	H29.8.21 ～ H29.10.20	194
計				467

③九州・山口9県災害時応援協定に基づく他県職員の受入れ(平成29年9月1日～平成30年3月31日)

職 種	受入期間	受入所属及び人数(派遣元)		
		西部振興局	日田土木事務所	計
農業土木	H29.9.1 ～ H29.11.30	1	—	1
	(派遣元)	宮崎県	—	
林 業	H29.9.1 ～ H30.3.31	2	—	2
	(派遣元)	高知県、鹿児島県	—	
土 木	H29.9.1 ～ H30.3.31	—	3	3
	(派遣元)	—	愛媛県、長崎県、鹿児島県	
計		3	3	6

## 2 財政支援

### (1) 財政支援

#### ① 災害救助法の適用による財政支援

- ・救助対策に係る費用負担(全額市町村→市町村負担ゼロ)

国1/2、県1/2(8割特別交付税措置)

※救助内容: 避難所の設置、食料品・飲用水、被服、寝具、医療、住宅応急修理、障害物の除去等

#### ② 普通交付税の繰上げ交付

中津市 7億78百万円(7/14交付)

日田市 8億51百万円(7/14交付)

#### ③ 激甚災害の指定

8月8日閣議決定、8月10日公布・施行

#### ④ 国庫補助負担金・特別交付税等の要望

- ・7/12、11/8~9 国に対し被災市への支援を要望(九州知事会要望含む)

- ・2/2 国に対し特別交付税の被災市への配慮を要望

#### ⑤ 農地等小災害復旧事業債の弾力的適用(再掲)

- ・農地等小災害復旧事業債の活用(起債同意予定数)

市町村名	事業箇所数	事業箇所		
		農地	農業用施設	林道
中津市	531 箇所	120 箇所	250 箇所	161 箇所
日田市	203 箇所	95 箇所	98 箇所	10 箇所
合計	734 箇所	215 箇所	348 箇所	171 箇所

## VI 推進計画の進捗管理と見直し

### ○大分県水害対策会議の開催状況

第1回 平成29年7月14日

第2回 平成29年7月15日

中津市、日田市で開催

第3回 平成29年8月17日

第4回 平成29年8月23日

第5回 平成29年11月20日

第6回 平成29年12月11日

第7回 平成30年2月19日

「平成29年7月九州北部豪雨」による災害に係る被害状況(1/2頁)

平成30年2月12日 9時00分現在

被害種別			単位	県計	中津市	日田市	竹田市	豊後大野市	玖珠町	その他
人的被害	死者		人	3		3				
	行方不明		人	0						
	負傷者	重傷者	人	1		1				
		軽傷者	人	3		3				
住家被害	全壊		棟	49	2	46		1		
	半壊		棟	274	3	271				
	一部破損		棟	5	2		2			1
	床上浸水		棟	158	8	150				
	床下浸水		棟	886	53	828	3			2
	合計		棟	1,372	68	1,295	5	1		2
非住家被害			棟	624	38	580	1	3		2
住民の孤立 (最大)	地区数		地区	2		2				
	世帯数		世帯							
	人数		人	約 545		約 545				
避難者等の状況 (現時点)	避難所数		箇所	0						
	対象世帯数		世帯	0						
	対象人数		人	0						
住民避難等 (最大)	避難準備・ 高齢者等避難開始	対象世帯数	世帯	115,831		19,103	10,423	16,400	166	69,739
		対象人数	人	262,547		45,837	22,657	38,400	440	155,213
	避難勧告	対象世帯数	世帯	9,568	4,177	4,093	991			307
		対象人数	人	22,302	9,187	10,229	2,299			587
	避難指示	対象世帯数	世帯	17,145	4,177	12,968				
		対象人数	人	50,090	9,187	40,903				

※1 被害状況集計の期間は、平成29年7月5日から平成30年2月12日まで

※2 その他市町村は、大分市、別府市、佐伯市、臼杵市、津久見市、豊後高田市、宇佐市、由布市、九重町

# 「平成29年7月九州北部豪雨」による災害に係る被害状況(2/2頁)

被害種別			県計	中津市	日田市	その他	
福祉関係	箇所数		16	2	10	4	
	金額		14	1	12	1	
商工労働関係	箇所数		390	26	191	173	
	金額		709	32	412	265	
農林水産関係	農業関係	農産物等	箇所数	210	20	120	70
			金額	190	9	176	5
		栽培施設	箇所数	512	41	452	19
			金額	574	39	525	10
		農地・農業用施設	箇所数	3,233	273	2,298	662
			金額	5,434	490	3,751	1,193
	その他農業施設	箇所数	2		2		
		金額	9		9		
	計	箇所数	3,957	334	2,872	751	
		金額	6,207	538	4,461	1,208	
	林業関係	林地崩壊	箇所数	58	8	49	1
			金額	1,674	281	1,343	50
		治山施設	箇所数	6	6		
			金額	281	281		
		林道	箇所数	515	168	335	12
			金額	950	257	618	75
		その他林業施設	箇所数	258	71	187	
			金額	153	33	120	
	計	箇所数	837	253	571	13	
		金額	3,058	852	2,081	125	
漁業関係	水産関係	箇所数	1	1			
		金額	3	3			
	漁港関係	箇所数	1	1			
		金額	200	200			
	計	箇所数	2	2			
金額		203	203				
小計		箇所数	4,796	589	3,443	764	
		金額	9,468	1,593	6,542	1,333	
土木建築関係	道路(橋梁含む)	国道(国管理)	箇所数				
			金額				
		国県道(県管理)	箇所数	55	8	40	7
			金額	1,673	315	1,297	61
		市町村道	箇所数	150	17	96	37
			金額	2,357	338	1,663	356
		計	箇所数	205	25	136	44
			金額	4,030	653	2,960	417

平成30年2月12日 9時00分現在 (単位:箇所、百万円)

被害種別			県計	中津市	日田市	その他	
土木建築関係	河川	国管理	箇所数	20	4	16	
			金額				
		県管理	箇所数	226	37	101	88
			金額	7,000	951	5,156	893
		市町村管理	箇所数	366	24	312	30
			金額	5,973	333	5,447	193
		計	箇所数	612	65	429	118
			金額	12,973	1,284	10,603	1,086
	海岸	箇所数					
		金額					
	港湾	箇所数					
		金額					
	砂防設備	箇所数	63	13	27	23	
		金額	1,554	169	1,154	231	
	都市・公園	箇所数					
		金額					
上・下水道	箇所数	16	3	11	2		
	金額	86	5	81			
公営住宅	箇所数	4	1	3			
	金額						
小計		箇所数	900	107	606	187	
		金額	18,643	2,111	14,798	1,734	
教育関係	公立学校	県立学校	箇所数	6		3	3
			金額	5		5	
		市町村立学校	箇所数	17	1	8	8
			金額	15		13	2
		計	箇所数	23	1	11	11
			金額	20		18	2
	私立学校		箇所数	2		2	
			金額				
	社会教育施設		箇所数	6	1	4	1
			金額	20		20	
文化財		箇所数	17	3	14		
		金額	33		33		
小計		箇所数	48	5	31	12	
		金額	73		71	2	
合計		箇所数	6,150	729	4,281	1,140	
		金額	28,907	3,737	21,835	3,335	

※今後の調査により、件数、金額は変動する